

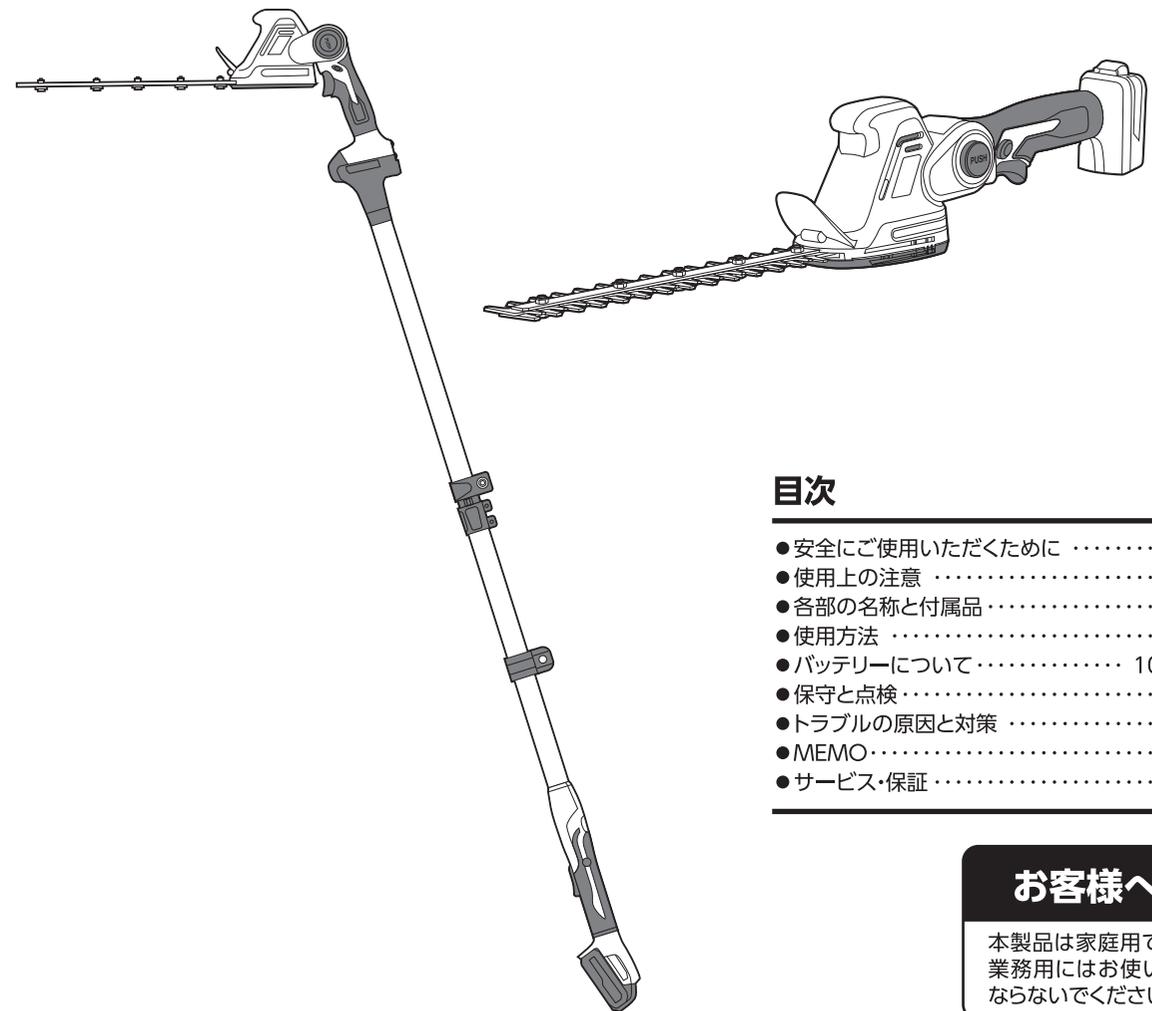
YAMAZEN
POWER
TOOLS

PHT-1015

充電式ヘッジトリマー 2WAYセット

家庭用

取扱説明書



目次

- 安全にご使用いただくために 1~2
- 使用上の注意 2
- 各部の名称と付属品 3
- 使用方法 5~9
- バッテリーについて 10~11
- 保守と点検 12
- トラブルの原因と対策 13
- MEMO 14
- サービス・保証 15

お客様へ

本製品は家庭用です。
業務用にはお使いに
ならないでください。



警告

安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

本機は充電式のヘッジトリマーです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

安全にご使用いただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、警告及び注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。又、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保管しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

以下は充電工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないことがあります。

1.作業をするときの服装について

- 充電工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ等を必ず身につけてください。
屋外作業するときは滑り止めのついた履物をおすすめします。
 - ・作業中、本工具（先端パーツ）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因になります。
- 作業中はだぶついた衣服や、ネクタイ等は着用しないでください。
 - ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因になります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用してください。

2.作業をする場所について

- 作業は常に明るい場所で行うようにしてください。
 - ・暗い場所での作業はけがの原因になります。
- 充電工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。
可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。
 - ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発のおそれがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場には作業員以外は近づけないでください。又、作業員以外の人には充電工具や充電器のケーブルに触れさせないでください。
 - ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、充電工具に触れたりしますと思わぬけがの原因になります。
- 充電工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないでください。
 - ・感電のおそれがあり大変危険です。

3.取扱いについて

- 充電工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 不意な始動は避けてください。
 - ・バッテリーを本機に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
 - ・スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（先端パーツ）にひび割れ、きれつがないか、ねじが確実に締まっているか、工具（先端パーツ）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら販売店、又は製造元に修理を依頼してください。
 - ・ねじがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていないと本機の破損、けがの原因になります。
- 本機をご使用するときや先端パーツを交換したときは、必ず試運転をしてからご使用ください。
 - ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因になります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
 - ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因になり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（先端パーツ）の交換等のときは必ずバッテリーを本機から抜いてください。又、作業後は必ずバッテリーを抜いてから保管してください。
 - ・スイッチを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因になります。
- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、バッテリーを抜き、点検、修理に出してください。
 - ・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。

- 充電ケーブルを乱暴に扱わないでください。
- 工具（スパナ、ねじ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
 - ・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因になります。
- 本機は取扱いに不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないでください。
 - ・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因になります。

4.バッテリーについて

- 温度は、10℃～40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますと十分な充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
- 充電が終わりましたら充電ケーブルを抜いてください。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
- 連続使用又は連続充電でバッテリーの温度が上昇しているときは、十分な間隔をあげ、温度が低くなってから充電してください。
バッテリーの温度が上昇しているときは十分な充電ができません。
- 保管するときや、持ち運ぶときは、必ずバッテリーを外してください。

5.手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
 - ・使用後汚れたままで湿度の高い場所に放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用ください。
 - ・切れ味が悪いと仕上がりが悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多かり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
 - ・修理、点検は販売店、又は製造元にお申し付けください。
- 作業が終わりましたらバッテリーを外し、切りくず、ほこりを取り除き、手入れをしてお子様の手のとどかない湿気の少ない場所に保管してください。

充電式ヘッジトリマー 使用上の注意



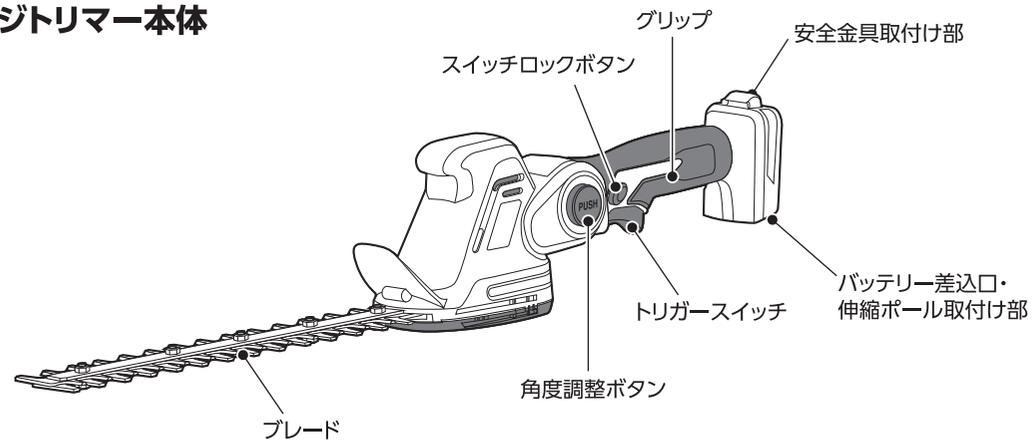
警告

誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

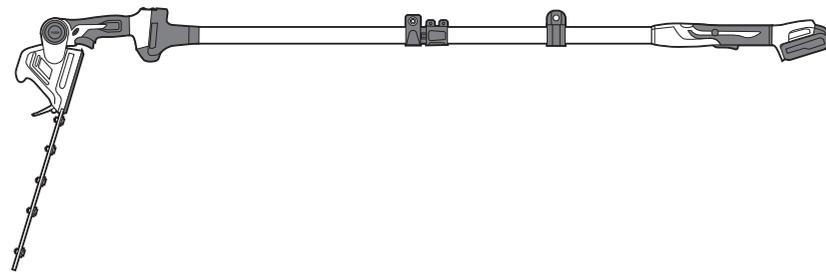
- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等を取り除いてください。ブレードに当たると飛散し、事故、けがの原因となります。
- 作業場に電線などがないことを確認してください。電線などがあるとブレードで切断のおそれがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。
- 作業中は、本機のグリップをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- お子様や作業員以外の人を作業場10m以内に近づけないでください。作業時に飛散した枝や異物でけがをするおそれがあります。
- 運転中は絶対にブレードに手や足等を近づけないでください。

各部の名称と付属品

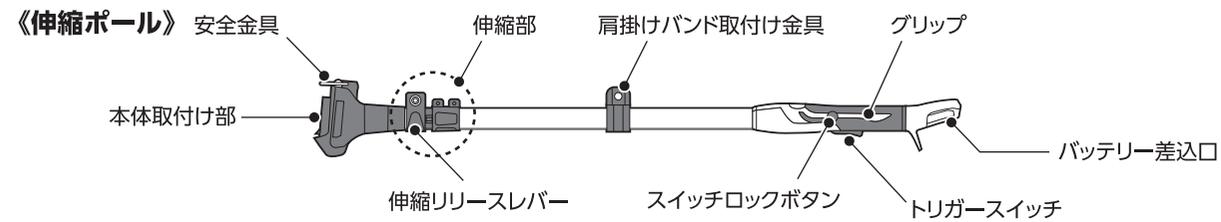
ヘッジトリマー本体



伸縮ポール使用イメージ



付属品



ブレードカバー



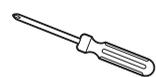
※本体に取付け済

ブレード



※本体に取付け済

ドライバー



※ヘッジトリマー刃の交換時に使用

リチウムイオン
バッテリー



Type-Cケーブル
(Type-C to C)



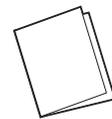
保護メガネ



肩掛けバンド



取扱説明書



■本体仕様

ヘッジトリマー	
定格電圧	直流10.8V
ストローク数	約1200min ⁻¹
刈込幅	約300mm
最大切断能力 ^{*1}	6mm
商品サイズ ^{*2}	約1800~2430×80×115mm
商品重量 ^{*2}	約2560g

リチウムイオンバッテリー	
出力電圧	直流10.8V
容量	1.5Ah
充電時間	約90分
充電入力	USB Type-C: DC 5V/2A、9V/2.5A、12V/2.5A(最大30W)

※1 柔らかい枝の場合。

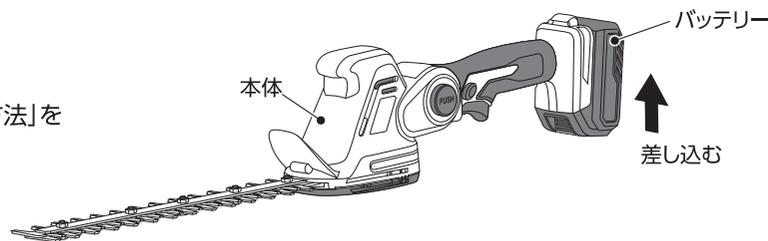
※2 ブレード、伸縮ポールとバッテリー装着時。

※改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

使用方法

《 本体のみ使用する場合 》

本体にバッテリーを取付けてください。
詳しくは「バッテリーの取付け・取り外し方法」をご参照ください。



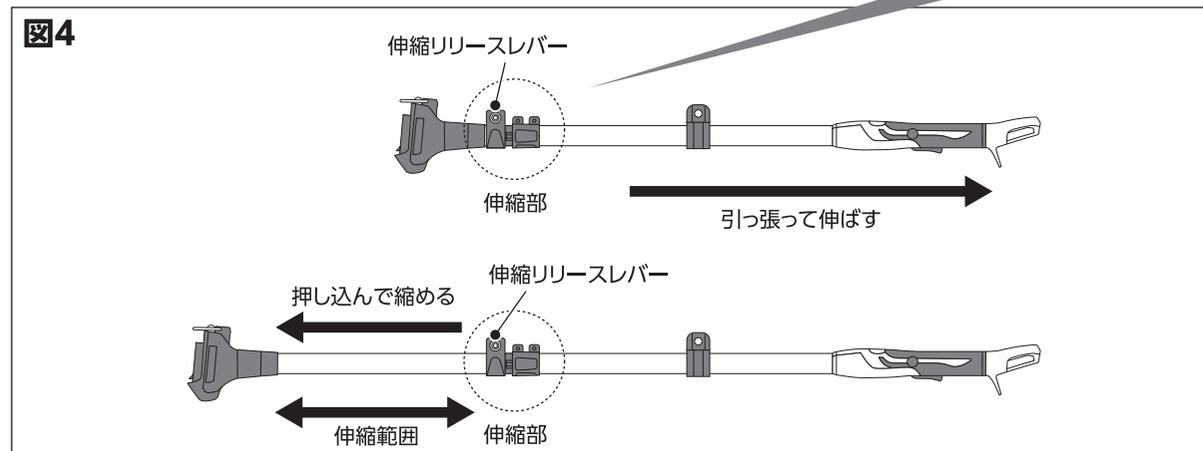
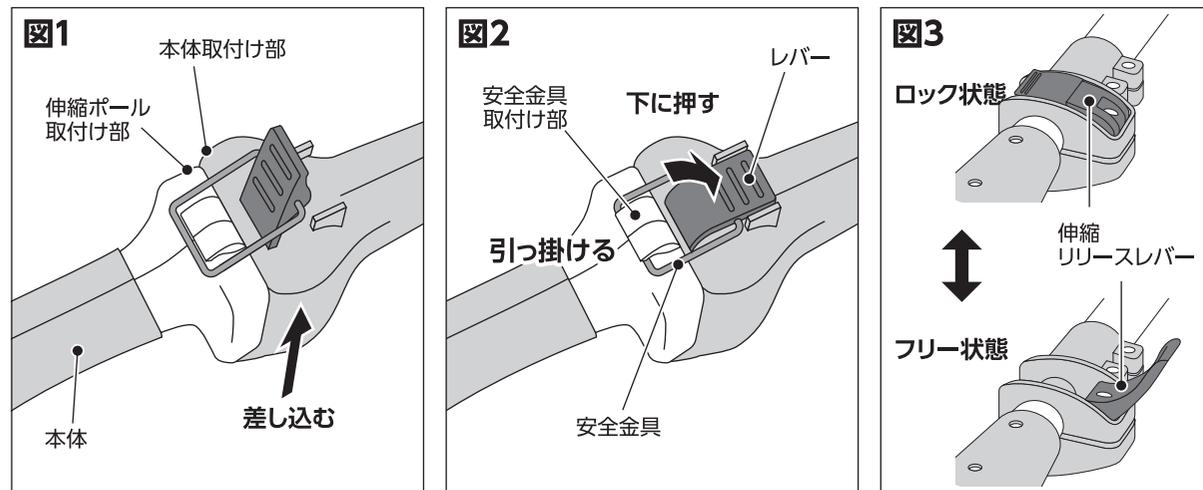
■ 伸縮ポールの使用法



警告

- 本体と伸縮ポールの接続は、必ずバッテリーを抜いた状態でおこなってください。
- ご使用前には必ず接続部がしっかりと接続されているかご確認ください。

- ① 伸縮ポール取付け部に本体取付け部を差し込んで、安全金具を本体の安全金具取付け部に引っ掛け、レバーを下に押し固定します。(図1・図2)
- ② ポールの長さを調整したい時、伸縮リリースレバーを上げてフリー状態にします。(図3)
- ③ ポールを引っ張って、好みの位置で伸縮リリースレバーを下げてロック状態にします。(図4)

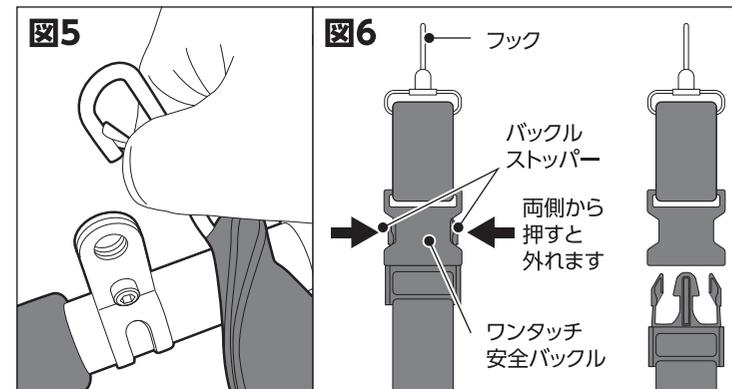


注意

- 接続部が正しく接続されていない場合は、通電せず作動しません。
- 安全のため、伸縮部が確実にロックされているかご確認ください。

■ 肩掛けバンドの取付け・取り外し方

- ① 肩掛けバンドを左肩からたすき掛けし、フックを取付け金具に確実に引っ掛けます。
- ② 作業しやすいように肩掛けバンドの長さを調整してください。
- ③ フック及びワンタッチ安全バックルを引っ張って、抜けがないことを確認してください。
- ④ バックルストッパーを両側から押すと、バックルが外れます。
- ⑤ 緊急時にはバックルストッパーを押して、本機を離脱してください。



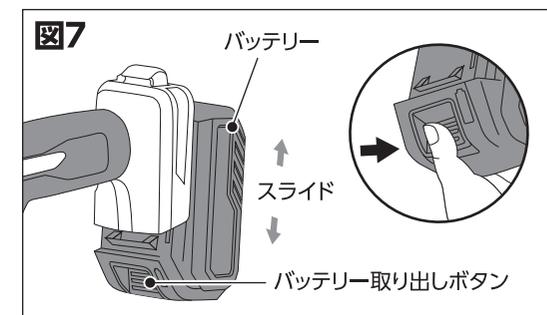
■ バッテリーの取付け・取り外し方



注意

- 本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを、必ず確認してください。
- スイッチに指を掛けて持ち運ばないでください。不意な始動により、思わぬけがの原因になります。

- ① バッテリーを取付けるときは、本機とバッテリーの溝を合わせ、確実に奥まで差し込んでください。(図7)
 - ② バッテリーを本機から外すときは、バッテリー取り出しボタンを押しスライドさせると取り外せます。(図7)
- ※ 差し込み後は、確実にセットされていることを確認してからご使用ください。確実にセットされていないときは、使用中にバッテリーが落下して思わぬ事故の原因になります。
- 伸縮ポールも本体と同じ方法で、バッテリーの取付け・取り外しができます。



■ スイッチの操作方法



警告

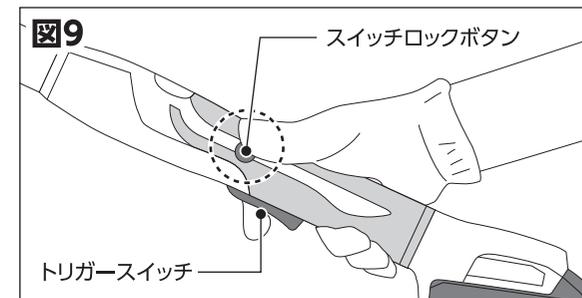
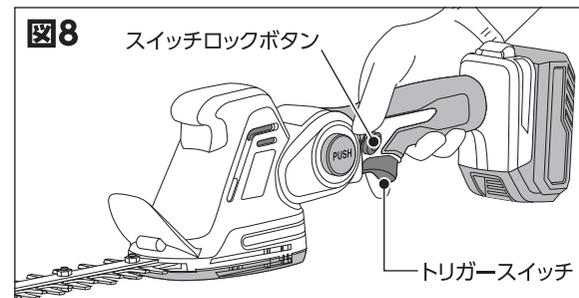
- スイッチを入れる前には、手や身体がブレードに触れていないか、周りに人がいないかなど、必ず安全確認をおこなってください。

《 本体のみ使用する場合 》

- ① 本体のスイッチロックボタンを押しながらトリガースイッチを押すと始動します。
- ② 作動中はスイッチロックボタンを指から離しても作動し続けます。トリガースイッチから指を離すと停止します。

《 伸縮ポールを取付けて使用する場合 》

伸縮ポール取付時には、本体のスイッチは起動しません。伸縮ポールにあるスイッチで操作してください。操作方法は、本体スイッチと同様です。



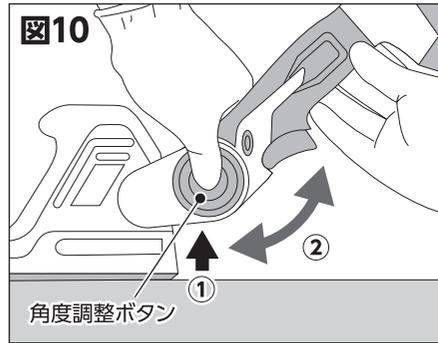
■ ヘッド角度の調整



警告

- ヘッド角度の調整は、必ずバッテリーを抜いた状態でおこなってください。作動中ヘッド角度の調整をおこなうと、ブレードが思わぬ動きをしてけがの原因となり危険です。
- ヘッド角度の調整時は、スイッチ部を握らないようにしてください。不意の作動の原因となり大変危険です。
- ヘッド角度の調整時は、ブレードに触れないように注意してください。けがの原因となります。

- ①角度調整ボタン「PUSH」を押し込みます。(図10)
 - ②ハンドル側を動かして角度を変えます。
ボタンから指を離し「カチッ」と音になって止まる所まで動かすと固定されます。(図10)
- 1回の「カチッ」で約18°変わります。8段階の調整が可能です。



■ ブレードの交換方法



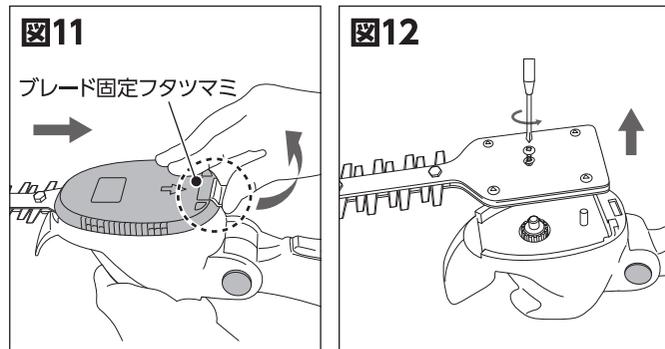
警告

- ブレードの交換時には、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。
- ブレードの交換時には、必ず丈夫な手袋を着用しておこなってください。

《 ブレードの取り外し方法 》

※必ず丈夫な手袋をつけておこなってください。

- ①本体を裏返しにしてください。
- ②ブレード固定フタツマミを矢印方向に引きながら上げてください。
- ③ブレード固定部にある中央のネジをドライバーで取り外してください。
- ④ブレードを持ち上げて取り外してください。

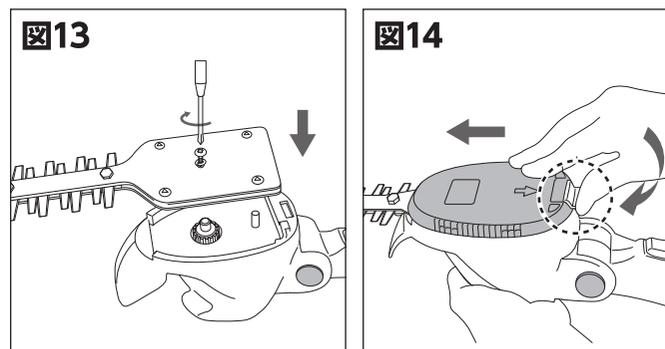


《 ブレードの取付け方法 》

※必ず丈夫な手袋をつけておこなってください。

- ①本体にブレードを取付けて、中央のネジ穴にスプリングワッシャー・ネジの順で取付けてください。
- ②ブレード固定フタをかぶせ、ブレード方向にカチッとなるまで押し込んでください。

※必ずブレード固定フタを取り付けてください。



■ 刈り込み作業



警告

- 刈り込む方向に手や足を出さないでください。重大なけがや事故の原因となります。
 - 刈り込み作業をする場所に、電気コードや針金がないことを確認してください。ブレードが電気コードや針金に接触すると感電や漏電、故障のおそれがあります。
 - 雨上がりや散水後など濡れた庭木の剪定には使用しないでください。感電のおそれがあります。
 - 高所作業をするときは、下に人などがいないことを確認しておこなってください。本機を誤って落とすと、重大な事故の原因となります。
 - ご使用前に、6mm以上の太い枝は、あらかじめ園芸ハサミなどで刈り取ってください。太い枝などがヘッジトリマー刃に噛みこんで本機が止まったときは、バッテリーを外して枝を取り除いてください。
 - 着脱式伸縮延長ポールを使用される場合は、ご使用前に正しく接続されているかご確認ください。
 - 作業時は付属の肩掛けバンドをご使用ください。
- ※枝などが取り除けない場合や、取り除いても作動しない場合はお買い求めの販売店、又は商品問合せ先までご連絡ください。

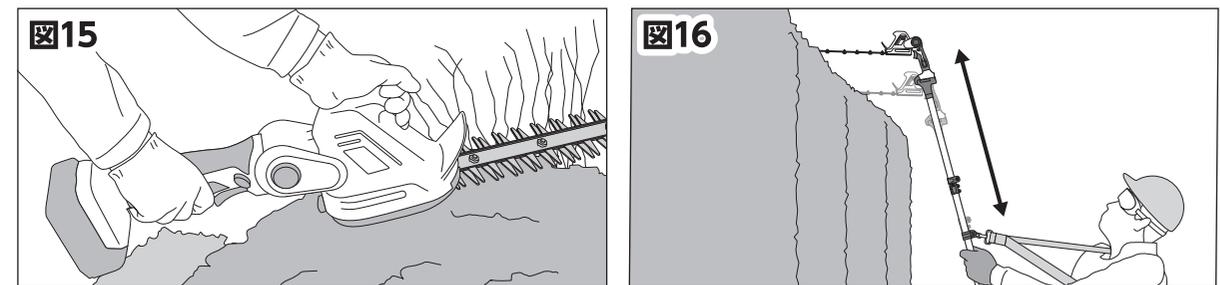


注意

- 作業時は安全に注意し、作業に適した服装をしてください。だぶついた服や、滑り易い靴は避け、手袋、保護メガネを装着してください。
- 本機のグリップをしっかりと握ってください。しっかり握っていないと、作業中に振動などで手から離れ、事故の原因となります。
- はしごに登って作業するなど、不安定な姿勢で作業をしないでください。事故の原因となります。
- 本機を持ち運ぶときに、ブレードでけがをするおそれがあるのでご注意ください。本機を持ち運ぶときには必ずバッテリーを外し、ブレードカバーを取り付けてください。
- 本機はスイッチを切ってもブレードはすぐに止まりません。ブレードに手や身体を近づけないでください。

《 本体のみ使用する場合 》

生け垣の高さや使用場所に応じて、本体のヘッド角度を調整してください。(図15)



《 高枝切り作業 》

高い生垣の刈込みは、伸縮ポールを付けて作業してください。(図16)

生垣の高さや使用場所に応じて、伸縮ポールの伸縮機能で長さを変更してください。(図16)

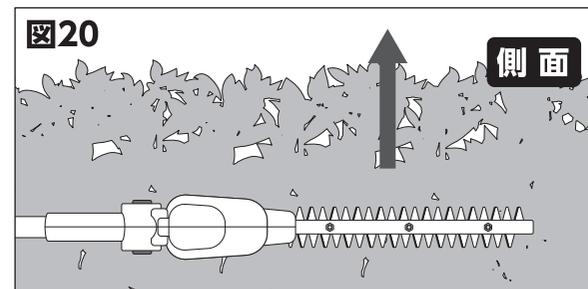
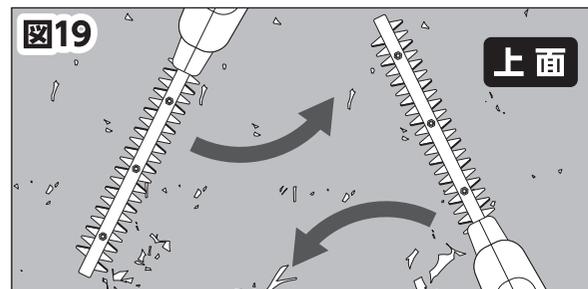
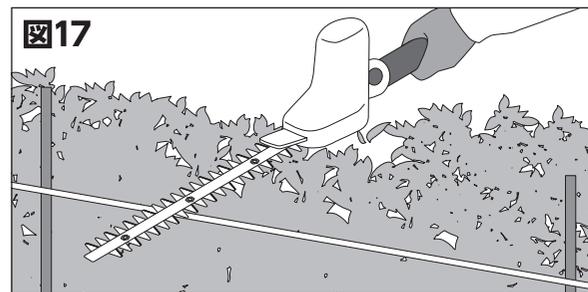
《別売品》



ヘッジトリマー用 替刃 着脱式300mm/型式: YHK-300

《 生垣の刈り込み方法 》

- ①前準備として6mm以上の太い枝は、あらかじめ園芸ハサミなどで刈り取ってください。
 - ②上面を同じ高さにそろえるときは、ヒモなどを水平に張って目安にすると便利です。(図17)
 - ③刈り込む進行方向に対して、ヘッジトリマー刃の刃先を少し下げて刈り込んでください。枝のヘッジトリマー刃への取り込みがスムーズになり、きれいな刈り上がりとなります。(図18)
 - ④刈り込むスピードは、落ち着いてゆっくりと1mを3~4秒くらいかけて刈るのが基本です。
※切断能力より早く刈り進むと、枝が曲がって刈り取られ、高さが不揃いになります。
 - ⑤上面は立ち位置を変えて、色々な方向へ刈りましょう。時々生垣から離れて、高さを確認しながら作業しましょう。(図19)
 - ⑥側面を刈り込むときは、下から上へ刈り上げるように刈り込みましょう。ツゲやツツジの玉造をする場合は、根元から玉の頂上に向かって刈り込むとキレイに仕上がります。(図20)
- ※枝や針金等を噛み込んでヘッジトリマー刃が止まったときは、直ちにスイッチを切ってバッテリーを外して異物を取り除いてください。ヘッジトリマー刃にふれるときは、必ずバッテリーを外し、丈夫な手袋を付けておこなってください。
- ※モーターが停止したり、振幅スピードが落ちるような使い方は、モーター焼けなどの原因となります。負荷のかけ過ぎに注意してください。
- ※作業中1時間に1回程度、ヘッジトリマー刃に注油してください。(機械油や、スプレー式の潤滑油)
- ※長時間の作業などで本体が熱くなったときは、バッテリーを外してしばらく休ませてください。



バッテリーについて



- 充電完了後は充電ケーブルをバッテリーから抜いてください。
- 充電完了後に差したまま放置しないでください。火災・発熱・破損・液漏れのおそれがあります。
- 高温・多湿・雨の当たる場所で充電しないでください。故障の原因になります。
- 本機を使用されないときや保管されるときは、必ずバッテリーを取り外してください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因となります。

1 バッテリーの充電方法

バッテリーの電源ボタンを押してバッテリー残容量を確認できます。(図21)

- ①付属のType-Cケーブルの片方をUSB充電器(別売)のType-Cポートに差し込み、USB充電器を電源コンセントに差し込んでください。*
- ②充電ケーブルのもう片方をバッテリーの差込口に差し込むと、表示ライトが点滅し充電を開始します。
- ③充電が完了すると、表示ライトが消灯します。
- ④充電完了後は充電ケーブルをバッテリーから抜いてください。

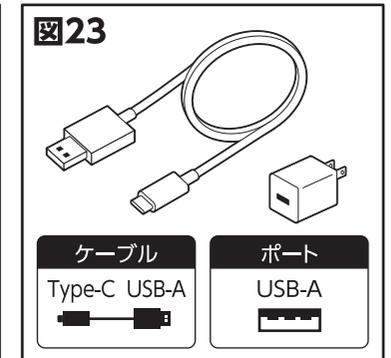
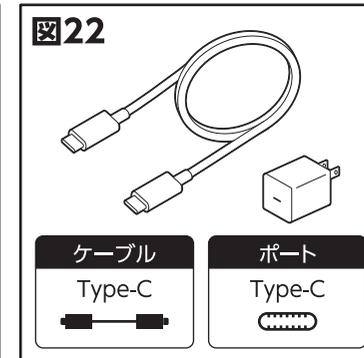
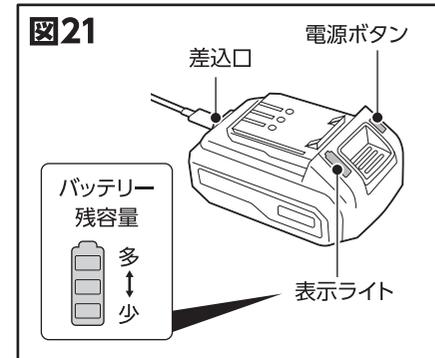
※付属のType-Cケーブル(Type-C to C)を利用する場合、USB充電器(別売)はType-Cポート搭載のものをご購入ください。(図22)

Type-Cケーブル(Type-C to A)でもご利用いただけます。その場合、USB充電器(別売)はUSB-Aポート搭載のものをご購入ください。(図23)

Type-Cケーブルをお買い替えの際は市販品をご購入ください。

なお、一般的にType-Cケーブル(Type-C to C)は急速充電に対応するものが多く、Type-Cケーブル(Type-C to A)より充電時間が短いです。

ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。



2 保護機能

適応機種でご使用中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

状態	対応方法
●ご使用機器が過負荷状態になったとき。	スイッチを一旦止め、再度入れなおしてください。
●バッテリーの残容量が少なくなったとき。	充電ケーブルType-Cで充電してください。
●本機及びバッテリーの温度が高温になったとき。	本機及びバッテリーを冷ましてから再度ご使用ください。

3 使用上の注意事項

- ご使用機器の力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
- 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲でおこなってください。
- バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

4 バッテリーの回収について

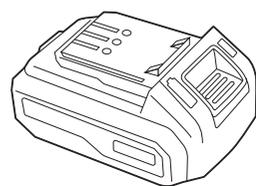
バッテリーは消耗品です。
使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
お買上げの販売店へご持参ください。



Li-ion 20 使用後はリサイクルへ

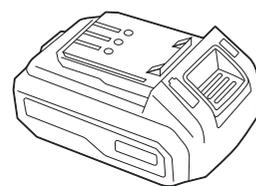
5 別売品

リチウムイオンバッテリーは消耗品です。充放電回数や保管方法により使用できなくなります。
バッテリーが使用できなくなったときは、必ず指定のバッテリーをご購入してご使用ください。



1.5Ah

リチウムイオンバッテリー
YBP-1015
(充電完了時間:約90分)*
JAN:4550533174304



2.5Ah

リチウムイオンバッテリー
YBP-1025
(充電完了時間:約120分)*
JAN:4550533174311

*ご購入されるUSB充電器により充電完了時間が変わることがあります。

保守と点検

警告

- お手入れ時には、必ず丈夫な手袋をつけてけがをしないように刃先などに気を付けておこなってください。
- 必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。バッテリーを取付けたままおこないますと、本機が不意に動き出してけがや重大な事故の原因となります。

- 使用後は丈夫な手袋を着用してブレードや本体についた異物や汚れ、樹液等を固めのブラシと柔らかい布でよく取り除いてください。
- プラスチック部分の汚れがひどいときは、薄めの台所用中性洗剤を含ませた布で拭いてください。
※ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油などは、絶対に使用しないでください。
- 掃除後は良く乾燥させてください。
- ブレードにブラシや布を使用し、機械油(ミシン油、自転車油等)を刃先などに塗布してください。
※危険ですので、必ず丈夫な手袋を着用してください。
- 本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 収納するときは、バッテリーを外し、ブレードにブレードカバーを取付けて収納してください。

トラブルの原因と対策 (本機は一般家庭での使用を目的にしていますので、 過酷な状況での連続使用は避けてください。)

故障かなと思われましたら、次の内容に添って点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
動かない	バッテリーが抜けていませんか。	バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。
	バッテリーの温度が高温になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを冷ましてください。
	過負荷になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、過負荷の原因を取り除いてください。
	バッテリー容量が少なくなっていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
	ブレードに異物が挟まっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
使用時に 異音がでた	ブレードに異物が挟まっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
	ブレードが欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7「ブレードの交換方法」を参考に、新しいブレードに交換してください。
	ブレードが正しく取付けられていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7「ブレードの交換方法」を参考に、ブレードを正しくセットしてください。
	ブレードの寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7「ブレードの交換方法」を参考に、新しいブレードに交換してください。
枝がうまく 刈れない	ブレードが欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7「ブレードの交換方法」を参考に、新しいブレードに交換してください。
	ブレードの寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P7「ブレードの交換方法」を参考に、新しいブレードに交換してください。
	刈り込むスピードが速すぎませんか。	本機が刈り込む速度に合わせ、ゆっくり刈り込んでください。
	太い枝を刈っていませんか。	太い枝はあらかじめ刈込ハサミなどで刈り込んでください。
	モーターに負荷をかけ過ぎていませんか。	ブレードを枝に押し付けるのではなく、ブレードのエッジで少しずつ刈り込むように作業してください。

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、または商品問い合わせ先までご相談ください。

MEMO